

こんにちは!

横浜市議員

こしいしかつ子



-働く女性・母親の目線で地域の課題を市政に届けます- **です!!** [レポートNo.13]

発行元：奥石且子政務調査事務所 横浜市栄区公田町514 TEL045-894-9956 FAX045-894-9957 <http://www.koshiishikatsuko.jp/>



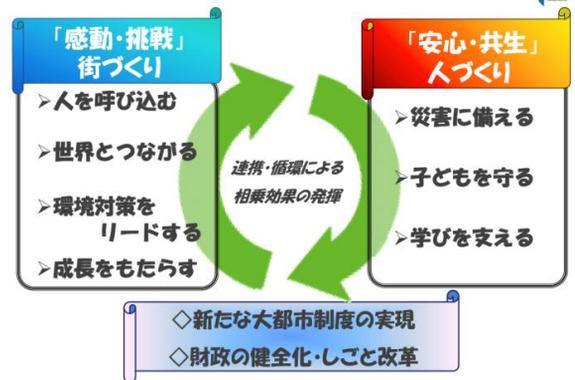
平成24年度 予算審議が始まりました

平成24年2月2日～3月23日

平成23年度補正予算と平成24年度予算を審議する定例会がはじまりました。

24年度の横浜市は、震災の影響や円高の進行、少子高齢化など、引き続き厳しい環境にあります。このような時だからこそ、日々の生活を充実させ、将来の希望を描くための布石を打つことが必要です。国から選定された「環境未来都市」「国際戦略統合特区」「特定都市再生緊急整備地域」の推進にむけた取り組みなどを通じ、縦割り行政から横の連携を深めた政策の実現を強く要望していきます。

予算案の概要 ～24年度予算における重点取組～



一般会計の予算規模：1兆4,097億円（前年度比1.4%増・2年連続プラス予算）

24年度の一般会計予算額は、対前年度1.4%増と23年度予算に引き続き2年連続の「プラス予算」となりました。2年連続プラス予算という「余力のある財政状況」と捉えられがちですが、保育所待機児童解消に向けた保育所運営費の増加や、景気低迷による生活保護費の増加など、福祉のために必要な経費（扶助費）の増加に加え、震災対策を早急に実施するための経費を計上したことで予算規模が大きくなったことが主な要因です。また、市税実収見込額は23年度当初見込み額に比べ38億円の減収となっており、依然として厳しい財政状況にあります。

（横浜市「平成24年度予算案について～成果結実の年～」より抜粋・要約）

こしいしかつ子は具体的な活動を通じて理想に近づいていきます！

環境

- 環境健康学トランスレーター
- 学校給食と子どもの健康を考える会会員
- 横浜市栄区上郷町生まれの2児の母！

国際交流

- アフリカエイズ孤児を支援する女性の会会長
- 国際芸術家センター元理事

災害対策

- 2011年消防委員会委員
- 安全安心都市特別委員会委員 他

インターネットでもご覧下さい



横浜市の様子はインターネットで生中継されています。また「ダイジェスト版の録画」もご覧いただけます。
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shikai/miru/>

レポート(市政報告)13号をお届けします。
今後とも地域の皆様とともに、真に居心地の良い街づくりをめざします。お読み頂き、ありがとうございます。 こしいしかつ子



平成24年度 栄区予算案で検討される事業

栄区

年の初めの第1回の定例会に臨む今、気になる課題がたくさん話題にあがることは自然なことです。ここでは私たちの暮らしに重要と思えることをご紹介します。今後もそれぞれについて深く掘り下げて関わって参りたいと思います。

テーマ1：緑・水・自然環境

緑と水の拠点づくりと、緑と水を守り育てる人材の確保・育成

- ・公園整備
- ・森の楽しみづくり事業
- ・学校芝生化

農地の維持・保全の推進

- ・栄区農"know"事業

脱温暖化行動の推進

- ・栄から広げる地球にやさしい「3R夢☆エコ」推進事業
- ・区庁舎への電気自動車倍速充電器設置

円海山周辺緑地の保全・整備の促進

- ・つながりの森におけるエコツーリズム検討事業
- ・魅力創発事業

テーマ2：道路・交通

幹線道路・地区幹線道路の整備推進

- ・環状4号線
- ・上郷公田線

自動車専用道路の整備促進

- ・横浜環状南線

テーマ3：市街地整備・住環境

災害に強いまちづくりの推進

- ・護岸改修
- ・橋の架替（神戸橋）
- ・学校橋
- ・浸水対策に向けたさらなる取り組みの推進
- ・災害時地域支えあい事業

本郷台駅を中心とした区心部のまちづくり方針の決定

- ・本郷台駅周辺地区での地区プラン検討
- ・本郷台駅前の環境改善

テーマ4：

地域コミュニティ・福祉・医療

セーフコミュニティの推進

- ・セーフコミュニティ事業

地域コミュニティ拠点等の整備と、主体的な地域活動への支援

- ・さかえ次世代交流ステーション
- ・コミュニティハウスの整備
- ・"団地DEお互いさまねっ"推進事業
- ・みんなが主役のまちづくり協働推進事業

本郷台駅周辺のバリアフリー化の推進

- ・バリアフリー基本構想（特定事業計画）に基づく事業着手

地域医療体制の充実

- ・地域医療推進事業
- ・産科病床設置推進事業

ご存知ですか？ いっとき避難場所。

発災時にまず避難する場所として「いっとき避難場所」というものが定められています。自宅そばの小さな公園や空き地が、町内班単位などで指定されています。私はこの「いっとき避難場所」のよりよい活用・整備に関する本格的な検討を訴えています。

産科病床設置が検討されます！

かねてより私が提起し続けていた、栄区における「産科病床設置推進事業」が当期予算審議の中で検討されることになりました。

出産・子育てを経験している母親の一人として、身近な地域で安心してお産をし、スムーズな子育てをスタートさせることがその後のあたたかい子育て環境に結びつくことを確信しています。

消防団活動ご協力をお願い

横浜市では消防団員を随時募集しています。少子高齢化や不況を背景に新規入団者は毎年減少しています。すでに団員となって活動いただいている皆様とご家族には心から感謝いたします。

栄区の消防団員さんからは「消防署や出張所に団員の居場所が確保されれば消防職員とのコミュニケーションが一層とりやすい」などの声もいただいています。平成23年度には体制充実のための補正予算も確保されました。私も団員拡大に向けて細やかな工夫を進めるよう働きかけてまいります。より多くの皆様に消防団活動へ関心を寄せていただきたくお願いします。

消防団に関するお問合せ→居住地・勤務地・在学地の消防署の庶務課まで(栄消防署:045-892-0119)



clipart by www.fumira.jp



clipart by illpop.com